

様式第1号（第7条関係）

和泉市市民活動推進支援事業支援対象団体エントリーシート

令和2年12月17日

和泉市長 あて

団体名 青葉はつか野世代間交流推進委員会

代表者名 和田 彰

所在地

電話番号

和泉市市民活動推進支援金の交付を受けたいので、和泉市市民活動推進支援金交付要綱第7条の規定により、関係書類を添えて、支援対象団体の募集にエントリーします。

事業名	第39回青葉台夏まつり	
申請コース	(1) 公益活動支援コース □チャレンジコース (2) 地域活性化コース △地域活性化コース	ロステップアップコース
事業費総額	2,215,000 円 (うち、対象経費 1,940,000 円)	
支援金 交付申請額	800,000 円	

1. 支援対象団体と決定した場合、和泉市の後援名義を使用しますか。
(はい) • (いいえ)

2. 添付資料

- (1) 団体概要調書（様式第2号）
- (2) 規約、会則又は定款及び役員名簿の写し
- (3) 事業計画書（様式第3号）
- (4) 収支予算書（様式第4号）
- (5) その他市長が必要と認める書類

※この内容は、和泉市のホームページ等で公表します。

様式第2号（第7条関係）

団体概要調書

フリガナ	アオバハツガノセダイカンコウリュウスイシンイインカイ		
団体名	青葉はつが野世代間交流推進委員会		
団体の目的	青葉台、はつが野および隣接の地域住民の交流、子どもから大人までの世代間の交流推進を目指します。		
市内事務所の所在地			
	電話		FAX
フリガナ	ワダ アキラ		
代表者氏名	和田 彰		
連絡先 ※この申請について問い合わせをしたときに対応できる方	(連絡責任者氏名) ※ フリガナ ワダ アキラ 和田 彰	電話 FAX	
	(住所) 上記事務所以外に資料送付を希望する場合はご記入ください。		
設立年月	平成23年9月	主な活動地域	青葉台、はつが野
会報等の発行	有(回発行) • 無	会員数	270人
メールアドレス			
ホームページ	http://		
主な事業内容	総会の開催 実行委員会(3回) 夏まつりの開催		
主な活動の実績	令和2年度は、コロナ禍のためやむなく中止を選択したが、青葉台自治会行事として、38回、平成24年度から地域の夏まつりとして、ちょいす支援事業補助を受け7回実施しています。 子どもたちには、思い出に残る、大人たちには交流を深める楽しい行事となっています。令和3年度は8月7日(土)に開催。		
国・府・市及び各種団体等からの他の補助金及び委託実績 (過去3年間の実績を記載)	年度 2020 2019 2018	名称 ちょいす ちょいす ちょいす	金額(円) 0円(コロナの影響で中止) 800,000円 800,000円

※この内容は、和泉市のホームページ等で公表します。

様式第3号（第7条・第15条関係）

事業計画書

1 事業名	第39回青葉台夏まつり
2 申請コース	(1) 公益活動支援コース <input type="checkbox"/> チャレンジコース <input checked="" type="checkbox"/> ステップアップコース (2) 地域活性化コース <input checked="" type="checkbox"/> 地域活性化コース
3 事業の必要性（※別紙添付可）	
<p>① 事業を実施する前提となった問題点、課題、社会背景等</p> <p>当地域は、新興住宅地で地域、隣人の関係が浅く、より良い街づくりを進めるうえで地域間世代間の交流を深めることが重要課題となります。</p> <p>子供から大人まで楽しみにしてもらえる夏まつりの開催が上記課題の達成につながると考え、定例事業として実施するものです。</p>	
4 事業内容（※別紙添付可）	
<p>① 問題点、課題を解決するためにどの様な方法を用いてどの様な事業を実施しますか。</p> <p>地域、世代間交流を推進するには、より楽しい夏まつりの実施が肝要、下記取り組みを行います。</p> <p>(1) 催し物に地域の演芸団体の皆さんに参加いただき、身近で一体となる楽しさを演出する。</p> <p>(2) 豊富な夜店メニューを用意、ゲームや食べ物を楽しんでいただくと同時に運営を担当する実行役員の交流を深める。</p>	
② 実施期間（日時）	令和3年8月7日（土）15時～20時
③ 実施場所	あおば会館、ふれあい広場、 和泉市青葉台2-1-28
④ 主な対象者	青葉はつが野地域住民
⑤ 参加予定者数	参加予定者数 約3,000人
⑥ 告知方法	自治会掲示板にポスター掲示、各戸にチラシ（プログラム）配布、自治会報への掲載

5 事業スケジュール

時期(月)	内容
6月 12日	青葉はつが野世代間交流推進委員会総会 &第1回夏まつり実行委員会
7月 3日	第2回夏まつり実行委員会
7月 17日	第3回夏まつり実行委員会
8月 7日	夏まつり本番

6 審査項目からみた事業の自己PR ※要綱別表第2審査基準参照

(実施事業について、どういう点が優れているかなどを審査項目ごとに記入してください。)

①公益性	<ul style="list-style-type: none"> ・地域、隣人の関係が浅い現状を打破するため、子どもから大人まで楽しむことができる夏まつりを開催し、地域間世代間の交流を深めていきたいと考えています。 ・祭りへの参加者はここ数年約3,000人と、非常に多くの方に参加していただいている、好評である。
②継続性	<ul style="list-style-type: none"> ・令和2年度はコロナ禍の影響で中止をしたが、令和3年度で39回を迎える、新しく青葉台に住居を構えた方を含めたたくさんの人の交流の場として継続している。 ・祭りを実施することにより、地域の繋がりが強くなっていくことで、何か非常事態が起こったときの助け合いというところにも波及していくと考えている。 ・地域事業者からの寄付、および会員、地域PTAの協力のもと、夜店の運営等で費用を捻出してきた。
③実行性	<ul style="list-style-type: none"> ・6月に「夏まつり実行委員会」を立ち上げ、各役員に役割を分担、祭りの内容の検討、本番に向けての準備を進めていく。 ・祭りと一緒に盛り上げるため、地域で活動している団体も協力してくれている。
④協働性	<ul style="list-style-type: none"> ・幼児（エンゼルハウス）、青友会（老人会）クラブ、南池田中学校プラスバンド、ダンス等、の各世代の人たちが活動発表を行い、祭りと一緒に盛り上げてくれている。 ・例年、青葉台に限らず校区全体からの集客があり、交流が図れる。
⑤公開性 集客	<ul style="list-style-type: none"> ・チラシ（プログラム）の配布、掲示板へポスター掲示、自治会報への掲載等の、PRを実施。
⑥発展性 (先駆性・ 展開性) (集客性)	<ul style="list-style-type: none"> ・夜店内容を集客あるものへの展開、舞台演目の内容等、過去の会員からの声を踏まえて、実行委員会で検討、内容を構築していく。 (例えば、夜店の内容や演目の順序等)

この内容は、和泉市のホームページ等で公表します。

様式第4号（第7条・第15条関係）

収支予算書

事業の名称： 第39回 青葉台夏まつり

1. 【収入】

(単位：円)

項目	金額	積算根拠
支援金	800,000	和泉市市民活動推進支援金
事業収入（寄付）	500,000	近隣事業者からの寄付
事業収入（売上）	830,000	夜店売り上げ
自主財源	85,000	
合計	2215,000	

2. 【支出】

(単位：円)

費目	金額	積算根拠（数量、単価等）
報償費	150,000	アトラクション出演団体への謝礼、楽器搬送の謝礼等
旅費	10,000	まつり準備交通費
消耗品費	850,000	運営消耗品、夜店消耗品、食材等
食料費	130,000	出演者食事（130名以上）、スタッフ作業時飲料代
印刷製本費	45,000	案内チラシ、ポスター
役務費	5,000	切手、委託業者振込料
委託料	450,000	仮設ステージ、音響設備、電気仮設
使用料及び貸借料	300,000	夜店機器、机レンタル
報償費(対象外経費)	75,000	夜店運営謝礼（南池田中、青葉はつかが野小PTA）
食料費(対象外経費)	200,000	ボランティアスタッフ飲食費等
合計	2215,000	
対象経費	1940,000	

※費目は、別表第3（第10条関係）に記載されているとおりに記載してください。

※備品費（対象経費）には備品以外の対象経費の合計を3で除した額もしくは1品あたり上限5万円で算定した備品費のいずれか低い額を記載してください。

備考 実績報告書の提出時に収支決算書とともに領収書等を添付する必要があります。

※この内容は、和泉市のホームページ等で公表します。